

THE START

RECRUITING GUIDE

子供たちへ確かな贈り物を
地球のこと、自然との共存を
潤いある利用しやすい空間を



私たちは、国民生活・社会経済を支える

社会インフラ整備のエンジニア集団です。

橋梁・道路・河川等の分野で防災への対応、

少子高齢化対策、社会経済の持続的发展等の課題に

日々取り組んでいます。



弊社は1963年に創業（前身は1953年設立 社団法人日本開発技術協会）し、2007年に開発虎ノ門コンサルタント株式会社と改名を経て、現在に至っております。株式会社として60年以上の長きにわたり、建設コンサルタントとして『社会貢献』の実現に向けて、実績と歴史を積み重ねてまいりました。

現在、我が国の社会・経済環境は、グローバル化や少子高齢化など、価値観やニーズの多様化が一段と進展してまいりました。このような社会背景の中で、高度成長期に整備してきた社会基盤が、経年劣化や機能低下を起こしており、既存ストックの維持管理や長寿命化の重要性が一段と高まっています。

これらの社会背景から、ストックされた社会資本の有効利用を見据えたマネジメントシステム等を開発し提供してまいりましたが、今後とも社会資本全般にわたり、より効果的な維持管理手法や調査技術の開発や向上にも取り組んでまいります。

弊社は『お客様第一』の基本理念のもと、社会のニーズを的確に把握し、安心して安全な国土づくりに、より一層貢献できるよう努力を続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 執行役員社長 白鳥愛介



構 造



2019 年入社

近年は、免震・耐震性能の向上、快適な走行性、維持管理コスト低減を可能とする機能性に優れた橋の実現が求められています。

私たちは将来にわたり必要とされる普遍的事項と社会のニーズを的確に把握し、環境負荷が少なく、ライフサイクルコストに優れ、顧客満足度の得られるコンサルティングサービス実現のため、自然科学は元より社会科学にも根ざした自己研鑽を続け、豊かで実りある社会環境実現のためにトータル技術の向上を目指します。

私の仕事

橋梁の設計（新設・補修・耐震補強）を行っています。「設計」と聞くと、ソフトで図面を作成しているシーンだけをイメージされるかもしれませんが、しかし実際は調査前の現地確認にはじまり、調査計画、詳細調査、設計計算、設計図面の作成、数量計算、施工計画の立案、概算工事費の算出まで、幅広い業務を包括的に担っています。

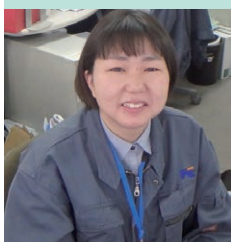
この仕事の魅力

自分が設計した構造物が形になり、社会基盤として人々の生活や経済社会に貢献できることです。実際に設計を行った橋梁を見に行く機会もあり、設計通りに施工が完了し人々が利用している光景を目の当たりにしたときは、大きな達成感とやりがいを感じます。技術者として業務に携わるには、技術力はもちろん、設計に対する責任感を持つことも重要だと思います。

当社に入社した理由

予てよりインフラ整備に携わりたいという気持ちがありました。その中で当社は総合建設コンサルタントとしての実績や長い歴史があることを知り、大学で学んだ土木工学の知識を当社で活かしたい考え、入社を決意しました。また当社では借上げ寮で生活する場合、入社初年度 6.5 万円（住宅手当 2 万円を含む）を毎月手当として支給しています。こうした若手社員の生活支援制度等の福利厚生が充実していることも入社する決め手の一つとなりました。

保 全



2013 年入社

道路・鉄道・上下水道等の経年劣化や自然災害に対する耐久性が大きくクローズアップされ、これら社会資本ストックの安全性が懸念されています。限られた資金の中でこれらをどのようにマネジメントしていくかが今後の最大の課題です。そこで、私たちは従来の対処療法的なメンテナンス技術ではなく、計画的なアセットマネジメント技術を駆使して、予防保全の投資を戦略的に行い、長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減、安全性確保、環境保全を実現するための技術を提供しています。

私の仕事

地方自治体が管理する橋梁の点検をしています。まず、点検の前段階の下見で、現地状況や損傷程度などを確認し、点検計画を組み立てます。そして点検開始！入念に損傷をチェックしていきます。点検結果は“点検調書”として橋梁ごとにまとめます。ひどい損傷を確認した際は速やかに発注者に報告するなど、スピーディーに対応すること、そして報・連・相が本当に大切な仕事です。

この仕事の魅力

現場をたくさん見ることが出来ます！入社当初は何をするにも初めての連続でわからないことだらけでしたが、親身に聞いてくださる上司、先輩にご助言いただき、橋梁についての理解が深まってきたように思います。実際に見ることで得られる情報がたくさんあり、現場の大切さを実感しています。また、納品時はバタバタして、目まぐるしく大変なことも多いです。しかし、手分けをして作り上げる報告書が完成したとき、ホッとすると同時に嬉しい気持ちになります。

当社に入社した理由

あたたかな雰囲気！就職先の業界として、通信や水道のインフラなども検討しましたが、高専で学んできたことを直に活かせると感じ、この業界への入職を決めました。そして、昨今問題となっている橋梁の老朽化に関連した自社開発技術がある当社に興味を持ちました。優しく気さくな方たちが多くて雰囲気が良い、そして頼もしい上司や厳しくも優しい先輩、元気で頼もしい後輩のお陰で今まで続けて来られたと感じます。

道 路



2019 年入社

次世代に相応しい社会資本整備のあり方として交通計画から道路設計まで上流から下流側までの道路法上の道路と、それ以外の私道・林道・農道等の計画、設計を行っています。交通計画は交通量調査分析、供用後の交通安全対策、渋滞対策検討、アカウンタービリティ、パブリック・インボルメント事業支援等を行い、道路設計は景観との調和、安全かつ快適性に優れた道路という観点から道路景観設計、道路施設設計、街路設計、電線共同溝等の設計を行っています。

私の仕事

私は、道路設計を行っています！各県の土木事務所や市町村から依頼を受け、道路設計に関する業務を幅広く行っています。業務は3～4人のチームで行い、現地調査、各種解析・検討を踏まえ、工事を行うための図面・数量計算書等を作成するのが一般的な流れです。土木設計は、設計条件や発注者の考えなどが業務によって異なるため、まったく同じように業務を進めることができないところが特徴だと思います。

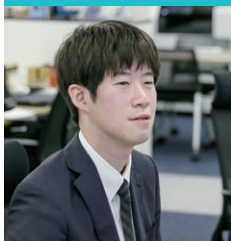
この仕事の魅力

建設コンサルタントという仕事は、社会資本整備を行う仕事です。安心・安全に暮らせるまちづくりを未来に残すことができるのは、とても魅力的だと思います。業務着手時には、実際に現場を見る必要があるため、出張等があるのは仕事をしているうえで楽しみの一つです。ご当地料理を食べるもよし。少し寄り道して帰るもよし。息抜きは大事ですよ。いずれは、自分が携わって完成した道路を見に行ってみたいですね。

当社に入社した理由

就職活動をしていた際は、建設コンサルタント業界以外にも、ゼネコン業界等を視野に入れていました。しかし、なんとなく設計の方がカッコいいと思いこの会社を選択しました。具体的な業務内容はわからないまま入社しましたが、上司の方々が優しく指導してくださるのでこの会社に就社したことは間違いなく良かったです。実際に業務を行い、この会社は様々なことを学べるので人としても成長できると思います。

水 工



2018 年入社

近年激甚な災害が発生する傾向がある中、地球環境と共生する社会資本づくりを実施し、安全・安心な社会を築く必要があります。また、河川・砂防は地域の景観、歴史および文化と密接な関係にあるため、地元住民と連携した水辺の整備、保全計画を立案・実施することも重要です。私たちは、「既設河川、砂防施設の再利用化」、「コスト構造改善」、「水辺の保全技術」、「安全性を確保しつつ、自然への改変を最小限にする」という4点に着目した提案をしています。

私の仕事

雨水管路の設計(浸水対策・新設の設計)・汚水管路の設計(新設管の設計・老朽管の対策)を行っています。設計の前段階の調査として、現場調査及び他企業埋設物の調査を行い、その後設計を行います。発注者や他企業埋設物の管理者と打合せを行い管路及び人孔設置の最適場所を決め、周りの住宅からの排水を取り込めるようにすることがとても大切です。

この仕事の魅力

現場をたくさん見ることができます。設計している物が下水道であるため、自分が設計したものを見ることができません。しかし下水道は、我々が生活していく中で必要なものであり、実際に設計した場所の浸水被害の改善や公共下水道の布設が行われると世の中のためになるものを設計しているのだと実感することができます。

当社に入社した理由

大学院で学んできたことを活かすため、SEも念頭に入れ検討しました。しかしシステム開発のために学んできた知識よりもシステム運用のために学んだ下水道の知識を活かせると思いこの業界への入職を決めました。下水道や水道といった水関係のみの設計等を行っている企業より、総合コンサルタントとして複数の業務をこなしている方がより多くのことが学べると感じました。

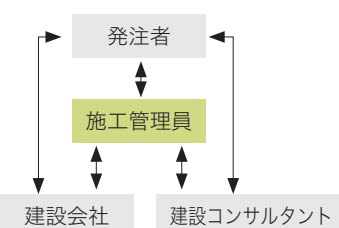
施 工 管 理



1999 年入社

社会基盤整備を取巻く多くの課題を解決するため、建設現場に必要とされる建設管理技術を駆使し、施工管理の各種管理項目（安全、品質、工程等）を行っています。具体的には、NEXCO 等の工事・管理事務所に出身し、発注者のパートナーとして工事発注時の設計照査、施工計画及び積算、工事中の品質・工程・安全管理と出来高検査、工事完了後の供用・開通まで発注者の補助・支援を行います。発注者・工事会社・地元住民との良好な信頼関係を保ちながら業務を進めていくことが重要となります。

また、設計業務の経験によって基本的な知識を得たうえで施工管理の経験を積むことで設計業務への理解を深め、建設コンサルタントの技術者として対応できる現場管理のスペシャリストの育成を図っています。（勤務地：北海道、宮城県、新潟県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、高知県）



私の仕事

東京外かく環状道路（東京外環）の整備として、ランプシールドトンネルの現場管理と今後予定されている地下構造物の設計管理・工事発注支援を行っています。都市部地下でのトンネル工事という事情や、特殊な地下構造物が予定されていることから、地元や関係機関との協議、学識経験者を交えての委員会等の開催も多く、そのための準備や技術支援なども行っています。

この仕事の魅力

施工管理といえば工事の品質や出来形、安全管理などに目が行きがちですが、実際の現場では要領や文献に無い技術的な課題も多く、その度に工事業者や設計会社と議論を重ねながら事業を進めていくというのも重要な役割です。自分一人では微力ではありますが、色々な人達とのかかわりの中で自分が携ったプロジェクトが実際に出来上がっていく経過を自分の目で見る事が出来るというのは貴重な体験だと思っています。

当社に入社した理由

私がこの会社に入社して 24 年になります。以前は別のコンサルタントで設計をしていました。私は施工管理よりも設計担当として経歴の方が長いのですが、設計という仕事を選んだのは「知的生産」という言葉の魅力、言い方を変えれば「仕事は設計です」って何かカッコいいじゃないという動機からです。私は楽観的な性分もあって、深く考えずにこの業界に飛び込んだのですが、色々苦労はあったにせよ、20 年以上勤められたのは、自分にとって働きやすく風通しがいい職場環境だったからと言えると思います。

主な仕事内容



□設計照査

建設コンサルタント会社との打ち合わせに発注者と同席し、設計基準等を満足し、最適な設計がなされているか、また発注者が求めている仕様に合致しているか等を照査します。



□品質管理

土木構造物は国民の生活と社会の活動を支える根幹となるもので、最上級に利用者の安全性が求められます。盛土の締固めは適正か、コンクリート構造物の大きさや位置は合っているか、コンクリートの水とセメントの配合は適正か、鉄筋の径や本数に間違いはないか等、設計や仕様通りに施工するよう徹底して建設会社を指導します。



□工程管理

土木構造物の施工では様々な問題が発生することがあります。時には自然災害に見舞われ、施工がストップすることもあります。現場で発生した問題に対して状況に応じて工法を変更したり、建設機械や人員を調整して、常にクリティカルな工程を考え、計画通りに施工を完成させるよう建設会社を指導します。



□安全管理

土木構造物の施工は現場によって地形や地質、気候等の環境条件が異なります。山岳地域では山を 100m 以上削って斜面にする箇所があったり、市街地では供用中の鉄道と交差する箇所を施工することもあります。安全配慮を間違えば施工中に事故が起きますし、安全な構造物を作ることができません。様々なリスクを加味して構造物を安全に完成させるように指導します。

□積算基礎資料作成

建設会社へ工事を発注するために費用の算出が必要です。盛土に使用する土量や構造物に使用するコンクリートの必要量などのボリュームを調べて、費用の算出根拠となる基礎資料を作成します。

□その他

工事積算、建設現場安全パトロール、工場検査、工場制作物検査、コンクリートプラント検査等について発注者を支援します。

営 業



2014 年入社

案件の情報収集、指名参加、契約書類作成と提出、入札業務を行います。昔は役所へ足を運んで業務を行っていましたが、情報化社会の発展とともにインターネット上で行うように変化したことで社内業務が多様化し、効率化されてきました。一方、見積積算や営業企画および提案は、インターネットの普及に関わらず営業職に求められている重要な業務です。そのため、技術職・経営管理職と連携を図り、企画力、立案力、提案力、説明力、交渉力、調整力を常に向上させていく必要があります。

私の仕事

自治体への訪問営業と関東圏の自治体の積算業務をしています。役所への訪問営業・役所が発注を考えている業務の見積書の作成・発注された業務の入札金額を決める積算業務が主な仕事となります。基本的な流れとしては、訪問営業や役所との打合せ、帰社後に見積書の作成や積算業務、先輩社員との打合せをして帰社という流れになります。

この仕事の魅力

営業先でのお客様との関係を大切にしています。私は文系のため、入社してから土木に触れましたが、打合せに参加したり、先輩や技術職の方に教えていただいたり勉強することで知識を得て、一人で営業に行けるようになりました。そして、徐々にお客様とお話できるようになりました。もちろんまだまだ至らぬ点がありますが、仕事の話を一通りできるようになった時には、達成感がありましたし、初めて受注できた時は大変うれしいものでした。しかし一番は、一人で営業に出させてもらえるようになった時です。

当社に入社した理由

当社のキャッチコピー「子供たちへ確かな贈り物を・・・」に魅かれました。学生の時に東日本大震災を経験し、ボランティアなどを通じてインフラに興味を持ち、土木関係の職に就きたいと漠然と考えていました。そして当社を知り、他社では大きい仕事ができるというアピールばかりであったのに対して、次世代のために何ができるのかというビジョンをもって仕事に取り組むという考え方が素敵だなと思い、選びました。

営 業 事 務



2014 年入社

営業系事務の業務を一言でいうと営業職のサポートです。契約書作成と管理、営業案件管理、請求書発行事務、取下金管理、業務管理、伝票入力、経費精算処理などがあり、建設専門用語、経理・社会保険、コンプライアンスなど多様に亘る知識と業務成果の正確性が求められます。様々な部署の社員と連携を図って業務を実施する機会が多いため、調整力や説明力、コミュニケーション能力も求められます。また、顧客へ出向くことや来客者への対応する機会も多く、会社の顔となる存在です。

私の仕事

私の仕事は営業のサポートです。営業事務として、お客様からの入札参加への指名処理、入札対応、入札書や契約書等の各種書類の作成などを担当しています。入札や契約関係は絶対にミスの許されないことばかりなので、細心の注意を払い、複数人でチェックするなど、ミス防止は徹底しています。また、発注関係の情報は社内情報共有システムに載せることで、営業マンや技術者との情報共有を図っています。

この仕事の魅力

地図に残る仕事に関わることができるのが魅力です。私の出身学科は文系です。土木や建築の知識は皆無で、技術者のように実際に設計ができるわけではありませんが、営業のサポートをすることで地図に残る仕事に関われていることが嬉しいと感じています。

当社に入社した理由

私は就職活動を始めるまで「建設コンサルタント業」がどのような仕事をしているのか知りませんでした。就職活動を進めていくうちに「建設コンサルタント業」について知り、公共インフラに関わる仕事がしたいと思うようになりました。数ある会社の中でも当社の「未来への贈り物を創る仕事」というコンセプトに魅力を感じ、選びました。

構造部門

語り継がれる橋



サンマリブリッジ（静岡県）

橋梁形式は2径間連続非対称複合斜張橋形式で主径間下の水路に橋脚を設けず、漕艇等の利用に支障を与えない形式となっている。また長径間は鋼桁、短径間側がPC桁、曲線を用いた主塔もPRC構造とする等、時代の先端の技術が多用した。近くに航空自衛隊の浜松基地があり、航空管制面での主塔高さの制約から吊り点を前方に出す、傾斜主塔構造と最上段ケーブルの傾斜に配慮した。

技術の集約



椿原橋（岐阜県）

椿原橋は東海北陸自動車道の岐阜県と富山県の県境に位置し、椿原ダムの下流側で庄川を渡河する複合トラス橋である。鋼ワレントラス上弦材とPC床板を合成し、PC床板に主構としての機能を持たせた新技術としてのハイブリット構造である。床板の2方向にPC鋼材を配置することで床板の剛性・耐力を高め、従来の鋼トラス橋の上横構や床組構造を省略した合理化構造とした。

周りとの調和



加藤洲十二橋（千葉県）

加藤洲十二橋は、千葉県佐原市の北利根川南岸に通じる水路にかかる橋の総称である。加藤洲は古くは佐原と潮来を結ぶ重要な連絡水路であり、加藤洲十二橋は、水路の両側にある民家を結ぶために架けられた。水戸光圀公の考案といわれ、現在十一ある橋が以前は十二あったことから十二橋と呼ばれている（仮橋である思ふ橋を入ると十二橋となる）。

保全部門

地震に強い橋へ



伊芸高架橋（沖縄県）

本橋は鋼3径間連続非合成鋼桁×3連からなり、中央部の3径間は固定・可動支承を有する一般橋梁で、両端の3径間部はヒンジ支承を有するフレキシブル橋脚で、両橋台に固定を取る構造である。耐震補強設計は橋台の支承をゴム支承に取替え、一般橋脚の可動支承部とともに粘性ダンパーを配置し地震力を軽減した上でフレキシブル橋脚4基は炭素繊維巻き立て、一般橋脚4基はRC巻き立てによる耐震補強と、ダンパーに移動制限装置の機能をもたせた落橋防止システムの設計を実施した。

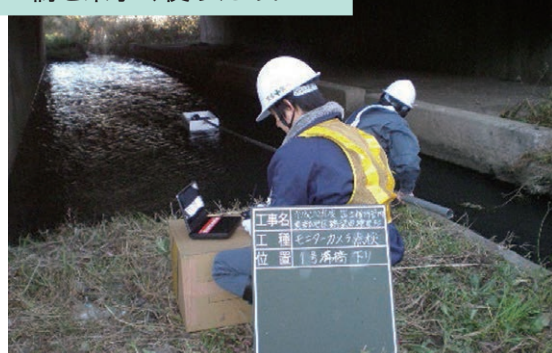
災害から道路を守る



主要地方道横芝下総線法面補強対策（千葉県）

主要地方道横芝下総線の喜多大原付近のブロック積擁壁で路面の沈下、ブロック擁壁部の縦横方向の変状が確認され、当該路線の並行路線への二次災害を防止する目的で法面補強対策を実施した。対策にはグラウンドアンカー+現場打込砕石を採用した。

橋を末永く使うために

自社開発リモートカメラによる橋梁点検
（国土交通省他）

橋梁点検業務において、水面と桁下空間が少ない狭隘部等は、橋梁点検者が進入し点検を実施することが困難なため、一部遠隔操作による「リモートカメラ」を開発した。このカメラはモニターを確認しながら自由に角度を変えることが可能で、必要に応じて静止画、動画の撮影（ズーム等も可）が可能である。

道路部門

道路ネットワークを築く



新東名高速道路森掛川インターチェンジ（静岡県）

森掛川インターチェンジは、新東名高速道路と並行する県道掛川天竜線に接続するトランペット型のインターチェンジである。特徴として、第1ランプ側の長大切土区間（切土9段）が地すべり地帯に位置しており、のり面対策工は、のり面勾配を1:2.0と緩くし現場打のり枠工を設計した。また、並行する県道側の盛土区間に遮音築堤を設け、遮音壁設置のスペースを確保した。



阪和自動車道南紀田辺インターチェンジ（和歌山県）

阪和自動車道の南紀田辺インターチェンジは、和歌山県田辺市に位置し国道42号線（田辺西バイパス、建設中）とアクセスする準直列Y型インターチェンジである。我が社は鳥瞰図作成及び修正設計を実施した。今後、南紀田辺インターチェンジからの延伸が期待される路線における実績の一つである。

利用しやすいスムーズな交通を築く

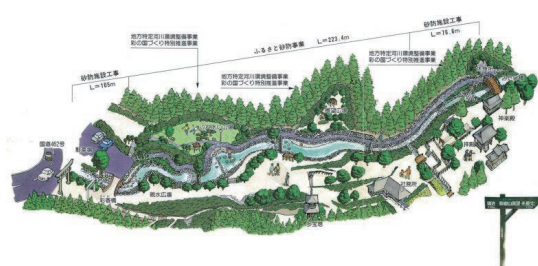


千葉中環状道路塩田区間アンダーパス（千葉県）

地域高規格道路「千葉中環状道路」の一部区間である千葉都市計画道路「塩田町菅田町線（塩田町）」の整備に向け、立体交差点設計（トランペット・クローバー型IC）及び地元要望に対応した機能回復道路設計と、本事業推進にあたり地元住民や関係機関等との協議において必要となる鳥瞰図の作成を行ったものである。

水工部門

水と人とのふれあいを築く



金鑽川清流公園（埼玉県）

金鑽川清流公園は、県立上武自然公園内にあり、この地を訪れる人々の憩いの場として広場・散策路、自然環境と公園機能の調和を図るのがコンセプトである。そこで、ホテル再生を目標に、水と土樹木を出来るだけ残し、自然石を用いた護岸や、水に親しめるよう緩傾斜護岸で計画した。平成7年3月には埼玉県より感謝状を頂いた。



浮間地区荒川防災ステーション（東京都）

浮間地区荒川防災ステーションは、東京都北区浮間地先荒川右岸22.8kに位置している。当初は北赤羽防災ステーションと仮称され検討が進められてきた。我が社はこれまでの検討結果の検証を踏まえて、備蓄資材の種類と数量を決定し、水防災害時の荷積み・運搬を考慮した備蓄施設の配置を検討し、詳細設計を実施した。

水をコントロールする



山際排水樋管（神奈川県）

山際排水樋管は、一級河川相模川上流の神奈川県厚木市山際地先において、首都圏中央連絡自動車道の計画により切迫しが必要になった山際川の付替と相模川堤防を横断する樋管である。構造は管延長L=19.6m、樋管断面6.0×2.9m、2連の樋管でゲート構造は電動鋼製ラック式ローラゲートを採用して設計した。

自 社 開 発 技 術

DAK 式プレキャスト壁高欄工法 「高速道路に採用されるコンクリート製防護柵」

DAK 式プレキャスト壁高欄工法とは

主に高速道路に計画されるコンクリート製壁高欄(図1)で、弊社では、昨今の労働者不足解消、耐久性の向上を実現させるため、JIS 工場で製作する新たなプレキャストコンクリート製壁高欄を開発しました。床版及び壁高欄同士の接合に新たな技術を採用しており、多くの橋梁で採用されています。**本工法は、弊社の特許工法**です。

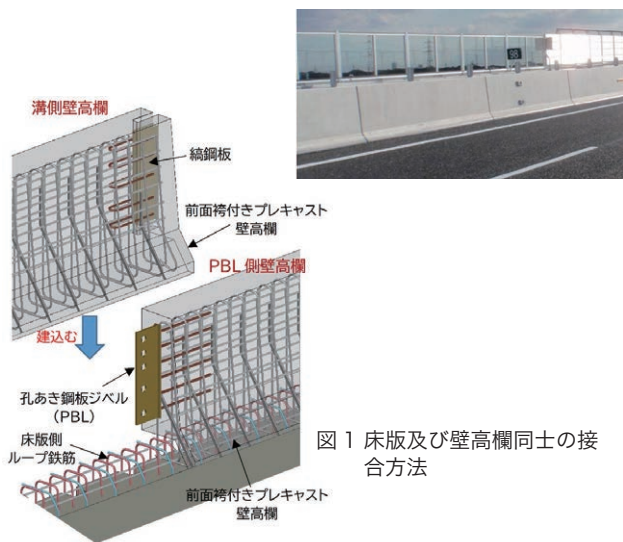


図1 床版及び壁高欄同士の接合方法

簡易路面性状調査による舗装点検と健全性の診断

簡易路面性状調査とは

IRI クラス 1 または 2 との整合性および IRI とひび割れ率およびわだち掘れ量との相関性を確認した走行型路面等調査車両(クラス 3)(図3)を用い、効率的な調査を実施します。

路面性状調査機器(図4)

「P-Com (Pavement Condition measurement)」振動加速度値から路面の平坦性(IRI)を算出します。振動加速度値からひび割れ率・わだち掘れ量を算出します。

路面性状調査結果とりまとめ

路面性状調査結果から、路面の平坦性、ひび割れ率、わだち掘れ量を算出し、「国土交通省総点検実施要領(案)【舗装編】」の様式AおよびBと路面性状平面図を作成します。調査結果と画像データは収録機器に蓄積され、調査時の路面状況を確認できます。



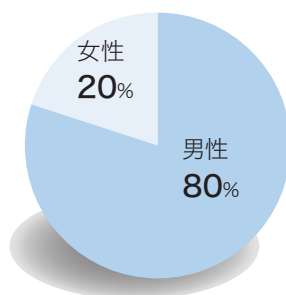
図3 走行型路面等調査車両



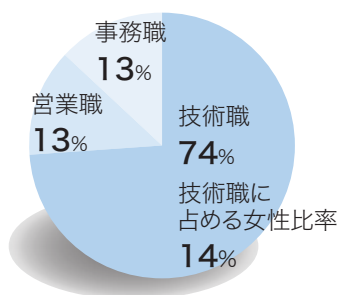
図4 データ収録機器

データで見る当社

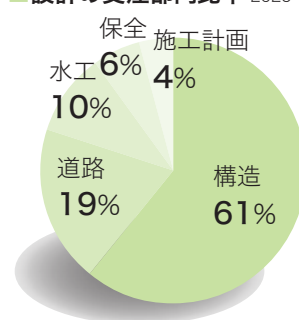
男女別従業員比率



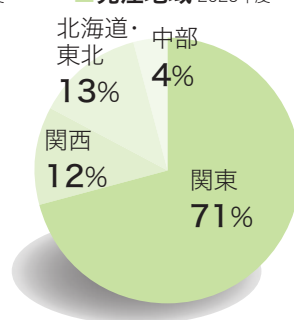
職種別従業員比率



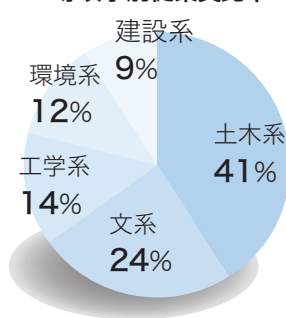
設計の受注部門比率 2025年度



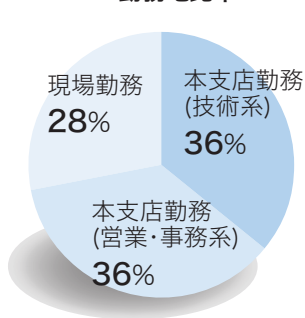
発注地域 2025年度



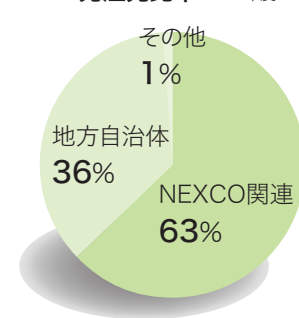
専攻学別従業員比率



勤務地比率



発注先比率 2025年度



売上高 単位:千円

年度	設計	施工管理	計
2023年度	1,854,890	1,908,339	計3,763,229
2024年度	1,617,874	2,170,779	計3,788,653
2025年度	1,362,113	2,239,198	計3,601,311

従業員(正社員)平均年齢

38.8歳

従業員(正社員)平均勤続年数

10.4年

構造およびコンクリート部門 2024年度売上

第16位(日経コンストラクションより)

PROFILE

KAIHATSU - TORANOMON CONSULTANT CO.,LTD.

社 名

開発虎ノ門コンサルタント株式会社

本 社

東京都新宿区新小川町 6 番 29 号アクロポリス東京

創 立

昭和 38 年 3 月 1 日

資本金

40,000 千円

役職員数

225 名、技術関係者 178 名（うち出向社員 29 名）

有資格者

工学博士 (5 名)

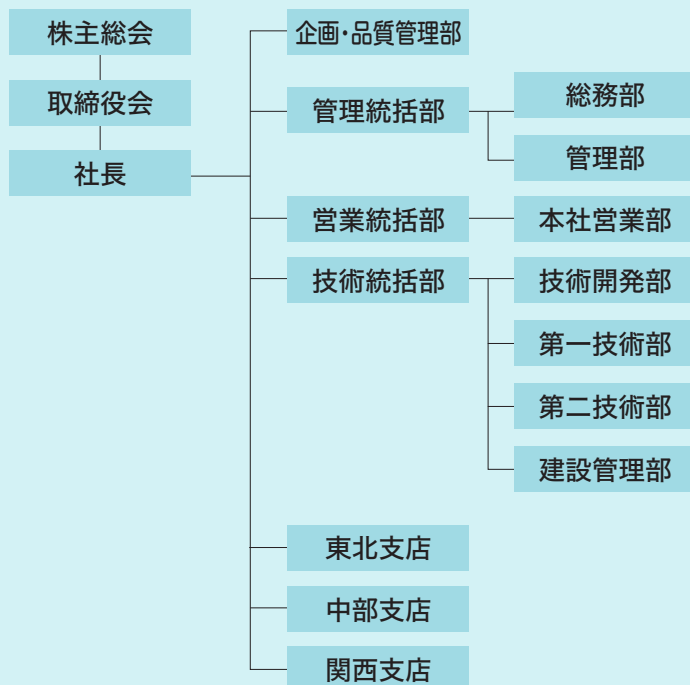
技術士 (34 名 (総合技術管理部門 7 名))

RCCM(45 名)

測量士 (24 名)

一級土木施工管理技士 (50 名)

組織図



経営理念

お客様に信頼される仕事を通じて、社会の発展と繁栄に貢献し、あわせて全員の成長を願う。

会社の同志として

- 1、お客様第一主義
- 2、我々の成長と安定に全力を尽くす
- 3、全員の物と心の向上に努力する

以上の3つそれぞれが一致するような経営を行う。



職 種

- **技術職**(採用拠点:東京本社、関西支店、各施工管理作業所)
 - ①橋梁、道路、河川、砂防、下水道、港湾・海岸、公園などの調査・計画・設計・施工管理
 - ②橋梁・道路等の社会インフラ整備・管理を支援するシステム・ソフトウェア開発
 - ③基幹システムに関するシステム・ソフトウェア開発及びネットワーク運用管理
- **営業職**(採用拠点:東京本社、埼玉事務所、千葉事務所、茨城事務所、関西支店)
 - ①営業案件の情報収集、指名・入札等の契約対応、見積積算
 - ②営業戦略、営業企画、技術営業支援
- **事務職**(採用拠点:東京本社)
 - ①伝票入力・作成、経費精算事務、振込処理、月締会計処理
 - ②契約書作成・管理、営業案件管理、請求書発行・管理、取入金管理、業務管理
 - ③給与賞与計算、年末調整事務、社会保険手続き、社内報・広報資料作成

給 与

- **基本給**(社員職種(総合職と一般職)で基本給が異なります)
 - ①総合職(設計・施工管理・営業・管理職)
 - 院修了:251,500円
 - 学部卒:238,000円
 - 短大・高専卒:225,000円
 - ②一般職(専門・事務職)
 - 学部卒:228,000円
- **各種手当**
 - ①住宅手当:40,000～45,000円
 - ②資格手当:1,000～50,000円
 - ③家族手当:5,000～35,000円(配偶者、他扶養家族3名まで)
 - ④役職手当:5,000～50,000円
 - ⑤施工管理手当:新卒入社(管理Ⅲ階級)111,625円～
※施工管理手当の内訳は別冊「施工管理の魅力」をご確認下さい。
 - ⑥その他の手当:帰宅手当、単身赴任手当、寒冷地手当、営業手当、時間外勤務手当、通勤手当

■ 学部卒新卒入社の初任給

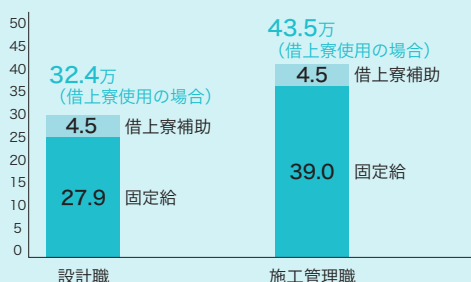
設計職と施工管理職の初任給の実例

項 目	設計職	施工管理職
基本給	238,000 円	238,000 円
住宅手当	40,000 円	40,000 円
資格手当※1	1,000 円	1,000 円
施工管理手当	0 円	111,625 円
借上げ寮補助※2	45,000 円	45,000 円
計	324,000 円	435,625 円

※1:資格手当は、技術士補又は土木学会認定の2級土木技術者の保有を想定している。

※2:借上げ寮補助は、「福利厚生」の項目をご確認下さい。

初任給の違い



昇給・賞与

- ①昇給:年1回(7,000円～(人事評価による))
- ②賞与:年2回(7月、12月、2025年度実績7.0ヶ月)

勤務時間

- ①通常勤務:9時～17時30分(休憩12時～13時)
- ②時差勤務:コアタイム10時～15時
- ③1ヶ月単位変形労働時間勤務(シフト勤務):通常勤務と同様の月所定労働時間内で勤務

休 暇

完全週休2日制(通常勤務は土/日)、祝祭日、夏季休暇、年末年始休暇、年次有給休暇、慶弔休暇、出産・産前産後休暇、育児休暇、介護休暇

福利厚生

- 各種社会保険完備(健康保険、厚生年金、企業年金基金、雇用保険、労災保険)
- 住宅に掛かる補助(住宅手当と借上げ寮補助金)
※独身者の転勤には住宅手当と借上げ寮補助金の計が45,000円を下回らないように補助を継続。
有家族者の転勤に対しては、別途借上げ社宅補助金制度有り。

住宅に掛かる補助(新卒新入社員)

入社から 勤続年数	住宅手当	借上げ寮補助金 (賃料の会社負担限度額)	計
1年目	40,000 円	45,000円	85,000円
2年目		40,000円	80,000円
3年目		35,000円	75,000円
4年目		30,000円	70,000円
5年目		25,000円	65,000円
6年目		20,000円	60,000円
7年目		15,000円	55,000円
8年目		10,000円	50,000円
9年目		5,000 円	45,000円
10年目		0 円	40,000円

- 育児・介護休業制度の法定上乗せ(表1)
- 退職金制度
- 再雇用制度
- 住宅資金貸付金制度
- 確定拠出年金制度
- 任意加入保険(グループ保険(医療・生命共済保険)、団体生命保険)
- 会社加入保険(三大疾病保障保険、自転車保険、業務災害補償、第三者賠償保障)
- 健康経営優良法人の認定
- ワーク・ライフ・バランス(行動計画(表2)、ノー残業デー設置、年次有給休暇計画的付与)
- クラブ活動(野球部・登山部・フットサル部・バドミントン部)
- 資格取得支援
- 各種学会・協会への委員派遣
- 社内懇親会(3月、10月、12月他)
- 社内スキルアップ面談
- 社外顧問社会保険労務士の相談窓口設置
- 社外産業医によるカウンセリング・医療支援
- 健康保険組合の提携保養所(熱海市)
- 社友会(社内親睦組織)
- 労働組合有り
- 健康診断支援(定期健康診断、人間ドック健診、脳ドック健診、インフルエンザ予防接種)
- 災害時非常用備蓄
- 作業着・制服の支給

表 1 育児・介護休業制度の法定上乗せ

制度・施策等	当社	法定
子の看護等休暇	子が小学校卒業するまで育児全般に適用	子が小学校 3 年生終了まで
	子が 1 人：7 日 子が 2 人以上：14 日	子が 1 人：5 日 子が 2 人以上：10 日
	有給	以上：10 日 無給
養育両立支援休暇	社員 1 人あたり 10 日 30 分単位で取得可能	努力義務 原則時間単位で取得
育児短時間勤務		
育児のための所定外労働の免除 育児のための時間外労働の制限	子が小学校卒業するまで	子が 3 歳未満まで
介護休暇	要介護が 1 人：7 日 要介護が 2 人以上：14 日	要介護が 1 人：5 日 要介護が 2 人以上：10 日
	有給	無給

表 2 行動計画

「次世代法」：期間令和 8 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日 2 年間	
目標 1	計画期間における男性の育児休業取得率を 30% 以上とする。
目標 2	男性・女性ともに育児休業制度に基づく子の看護等休暇や育児目的休暇等の取得促進を実施する。
目標 3	計画期間における各月全社員一人当たり平均の時間外・休日労働時間を 30 時間未満とする。
目標 4	計画期間に置ける全社員の年次有給休暇の新規付与日数の取得率を年間一人当たり平均 70% 以上とする。

「女性活躍推進法」：期間令和 8 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日の 2 年間	
目標 1	新卒・中途・年齢問わず採用や登用を行い、女性正社員を現在の人数から 20% 以上増員する。
目標 2	計画期間における各月全社員一人当たり平均の時間外・休日労働時間を 30 時間未満とする。

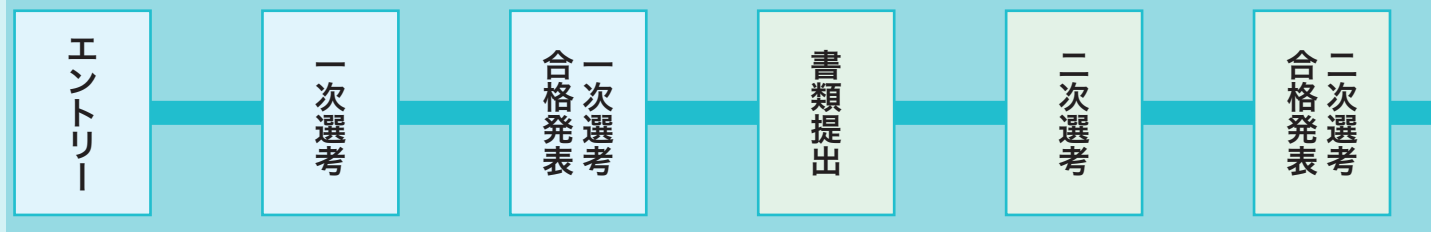
社員の成長と生活をサポートする環境

技術士取得を 完全バックアップ	社内講習会の実施
	外部委託指導員による受験勉強支援
	受験費用会社負担
ジョブローテーション研修	各部署の業務や雰囲気学ぶことができる
	幅広い分野の知識を身につける研修内容
	社員の成長と将来まで考えた研修
技術士保有者に対し 業界最高クラスの報酬	技術士資格取得祝金 50 万円
	資格手当月 5 万円
若手技術者への生活支援	住宅に掛かる補助（住宅手当・借上げ寮補助金）が手厚い 借上げ寮補助金は新卒入社より 9 年目まで補助
施工管理技術習得の スキルアップ制度	全国各地の現場作業所で事業者側で施工技術を学ぶことができる
	設計職でも施工管理職を経験できる。技術士だけでなく一級土木 施工管理士等建設現場で活躍する資格が取得できる

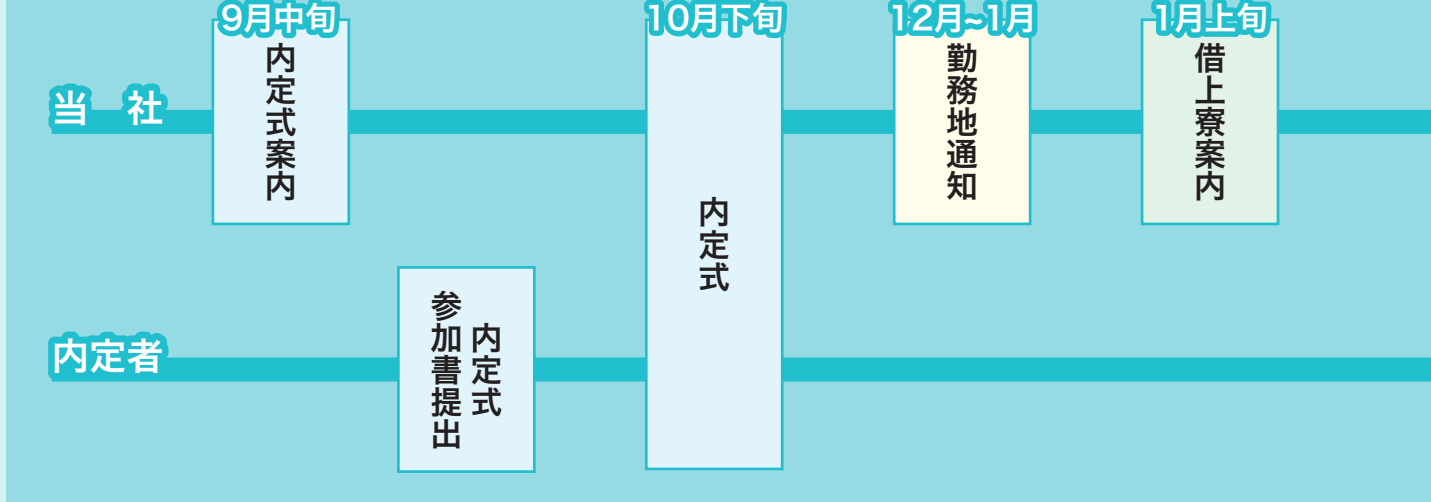
キャリアパス・採用スケジュール

	1 ～ 3 年目	4 ～ 7 年目
キャリア	20 代前半 若年社員	20 代後半 中堅社員
仕事内容	技術士補 ■ 仕事内容の理解 ■ 業務の進め方の理解 ■ 他部署業務の内容理解 ■ 図面や書類の作成補助	■ 対策工法の検討（補助） ■ 構造解析と構造形状の検討（補助） ■ 図面・数量・計算業務
修得能力	ビジネススキル、 コミュニケーション能力	業務の説明力、交渉力、実行力
モデル年収	500 万円	600 万円

採用までの流れ



内定後の流れ



研修制度

社内研修 (入社式当日)

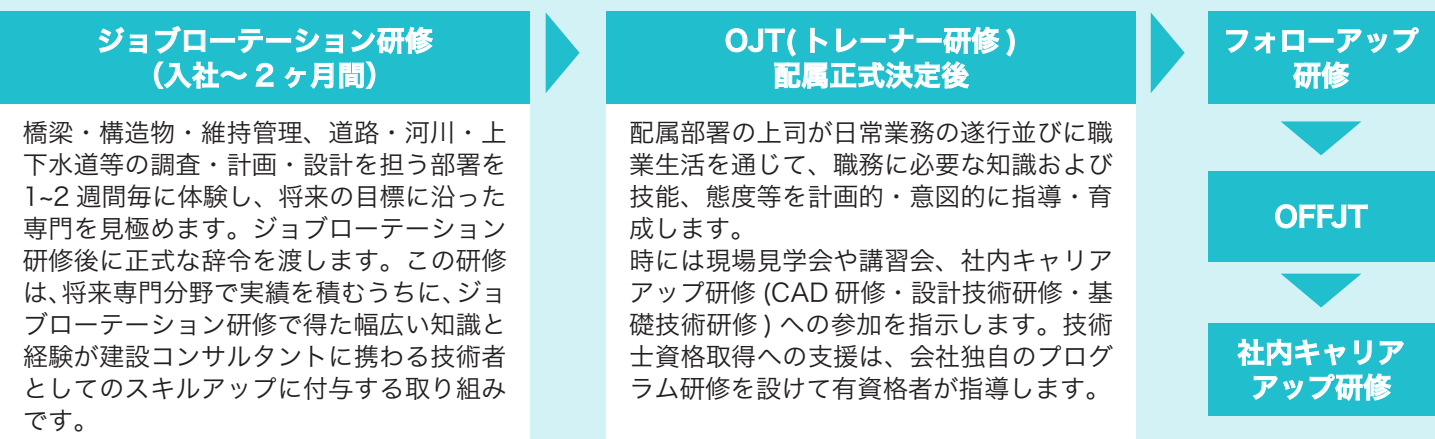
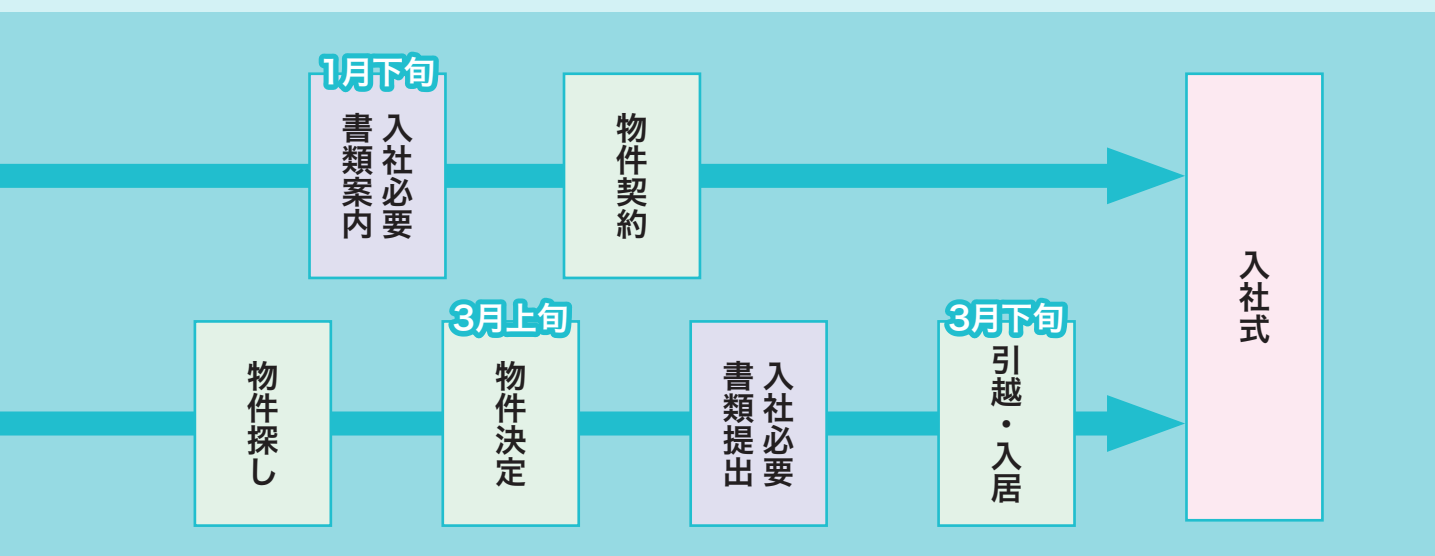
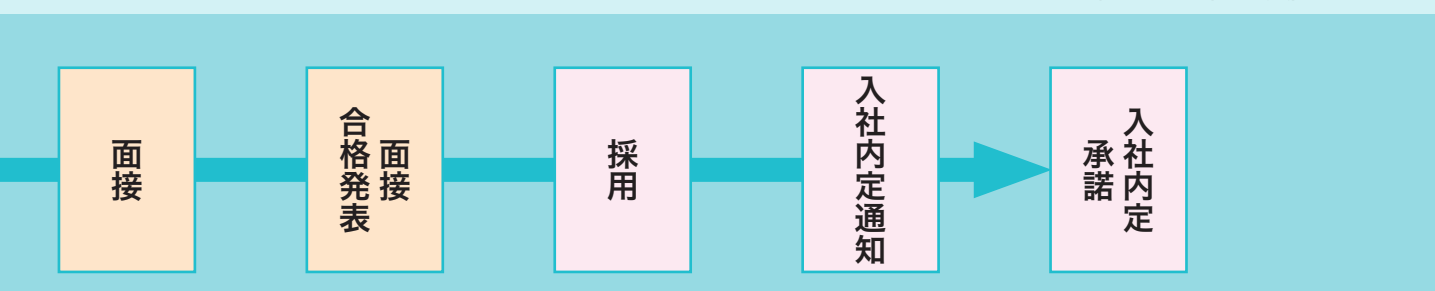
入社式後に実施する会社組織や事業内容を理解するための研修です。
具体的には、会社組織や事業内容等の理解、社会人マナー研修、各業務の理解（総務・経理・基幹システム等社内業務、営業・営業事務業務、企画・品質管理業務、橋梁・道路・水工・施工管理等技術業務）です。

JCCA 関東新入社員研修 (入社 1 週間後)

一般社団法人建設コンサルタント協会関東支部が主催する新入社員研修会へ参加します。
研修会の内容は、講話から始まり、協会組織委員会主要メンバーによる「総務」、「経理」、「営業」、「技術 5 部門」、外部講師による「ビジネスマナー」、「健康管理」、「建設コンサルタント業務の進め方」、「コンプライアンス」、「プロジェクト紹介」等、業界共通の知見を広げるものです。

8～16年目	17～27年目	17～27年目
30代 主任級	40代 課長代理・課長級	50代 副部長・部長級
技術士		
■ 対策工法・構造形状の決定 ■ 図面・数量計算・解析や検討結果の精査 ■ 報告書作成	■ 提案書・見積書の作成 ■ 原価管理 ■ 部署予算管理 ■ 部下の教育	■ 部署予算管理 ■ 他部署との連携 ■ 部署運営のための人材等資源の配備 ■ 会社経営支援
業務管理能力 (予算・指導・外注・工程)	部下の指導力	会社の経営力
900万円	1000万円	1200万円

※平均年収（正社員）：800万円





お問い合わせ先

KAIHATSU-TORANOMON CONSULTANT CO., LTD.

総務部

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6 番 29 号

TEL : 03-6327-8070 FAX : 03-3267-4231

e-mail : recruit@kckk.co.jp

HP : <https://www.kckk.co.jp>



HP

紹介動画